

氏名	森田満理子	部署	社会福祉子ども学科	職名	准教授
研究分野	幼児教育				
学位	修士(教育学)				
学歴	埼玉大学教育学研究科修了				
経歴	埼玉大学教育学部附属幼稚園教諭、川口短期大学講師				
所属学会(役職)	日本保育学会、日本発達心理学会				

【2018年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	公立幼稚園における特別支援園内研修の実践記録(8)	共著	(1)埼玉学園大学 (2)埼玉学園大学心理臨床研究、第5号(2018)	藤枝静暁・森田満理子	2019年3月
(3) 学会発表					
1	該当なし				
(4) その他					
1	子どもの生活に関する調査 結果報告書 (考察 第3部4、第3部5 担当)	単著	(1)埼玉県福祉部少子政策課、全222ページ (2)子どもの生活に関する調査、pp. 196-211	調査・分析 埼玉県立大学 (研究責任者 長友祐三 研究分担者 伊藤善典、上原美子、内山真理、姜恩和、坂井博通、相良翔、中山真理、東宏行、森正樹、森田満理子、若林チヒロ)	2019年3月
2	小学生と大学生の異年齢交流が子供の社会性に与える影響—子供教室における実践的検討—	共著	(1)埼玉県立大学、全10ページ (2)平成30年度 奨励研究発表会 第1部研究開発センタープロジェクトの報告、p. 9	研究代表者 上原美子 研究分担者 黒田真由美、張平平、保科寧子、松本佳子、望月浩江、森田満理子、藤枝静暁	2019年2月
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	該当なし				
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	教育方法論(幼)	後期	1年次生にも興味を持てるよう、実際に制作、発表するなどの体験の機会を設けた。		
(2) 演習					
1	保育内容・指導法(言葉)	前期	事例検討など、具体的な保育実践を題材としてグループ討議・発表を行うなどして、学びが深まるようにした。		
2	保育内容・指導法(人間関係)	後期			
3	保育内容・指導法(総論)	前期	指導案の作成と模擬保育のうえ、意見交換を通した振り返りを通した学びができるようにした。		
4	保育・教職実践演習(オムニバスで担当)	後期	模擬保育(保育内容言葉に関して)を担当した。		

(3) 実習			
1	教育実習(幼)Ⅱ	前期	実習事前事後指導において、幼稚園における実習とこれまでの学習を有機的に結び付けられるように工夫した。
2	教育実習(幼)Ⅰ、保育実習ⅠA、保育実習ⅠB、保育実習Ⅱ、保育実習Ⅲ(オムニバスで担当)	前期、後期	観察の視点、保育の実際、模擬保育等について講義・演習形式で担当した。
3	ヒューマンケア体験実習	前期	2グループの学生計7名担当
(4) 論文指導			
1	卒業研究	通年	卒業論文指導4名
(5) その他			
1	該当なし		
4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
1	教員免許更新講習講師	埼玉県立大学	幼児期の豊かな学びを支える教育
			開催年月
			2018年7月
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	該当なし		
2			
3			
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
5. 学内運営(委員会委員)			
1	教務運営部会(委員)		
2	男女共同参画推進委員会(委員)		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		